

第4編 機能的で多彩な交流が広がるまち
第3章 グローバルな人・情報のネットワークを拡げる

No.	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				達成度 指標の達成状況	妥当性 指標の目標水準	効率性 事業の必要性 市の関与 事業手法	有効性 事業の統合 コスト削減の工夫	公平性 成果向上への見直し 施策効果 受益者負担の見直し	一次評価結果	二次評価結果	評価理由															
						16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度									18年度	19年度													
1	施設維持・管理	地域情報化の推進事業	企画部 情報政策課	○事業開始年度 平成10年度 【概要】本市の情報化施策の市役所側の基盤である市役所WANの活用を進める。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・市役所WANの管理・運用 ・公衆端末の管理・運用 ・IT体験コーナーの運営	市単	[概算コスト] 157.033 (内訳) ・決算額 150,634 ・人件費 6,399 (1.50人)	[概算コスト] 188.623 (内訳) ・決算額 182,255 ・人件費 6,368 (1.50人)	[概算コスト] 178.201 (内訳) ・決算額 171,833 ・人件費 6,368 (1.50人)	[概算コスト] 181.761 (内訳) ・決算額 175,236 ・人件費 6,525 (1.50人)	ホームページの公開ページ数 (単位:ページ)	[目標値] 3,000 [実績値] 2,716 ＜達成率＞ 90.5%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,071 ＜達成率＞ 87.7%	[目標値] 4,000 [実績値] 4,227 ＜達成率＞ 105.7%	[目標値] 4,500 [実績値] 4,227 ＜達成率＞ 105.7%	ホームページ年間アクセス件数 (単位:件)	[目標値] 1,300,000 [実績値] 1,486,604 ＜達成率＞ 114.4%	[目標値] 1,700,000 [実績値] 1,732,744 ＜達成率＞ 101.9%	[目標値] 2,100,000 [実績値] 2,287,069 ＜達成率＞ 108.9%	[目標値] 2,500,000 [実績値] 2,287,069 ＜達成率＞ 108.9%	○	○	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 市のホームページによる情報提供や市役所WANなどの行政事務の効率化が図られるため、実施すべきである。
2	助成・育成	鹿児島CGコンテスト	企画部 情報政策課	○事業開始年度 平成11年度 【概要】デジタルコンテンツに関する市民・県民の理解と関心を高めるとともに、デジタルコンテンツ産業における優れたクリエイターの発掘、技術の向上及び感性豊かな子供たちの育成を図るため、鹿児島CGコンテスト実行委員会へ負担金を支出する。 【対象者】県内外の個人、企業、団体等 【具体的な活動内容】 ・実行委員会において、CG等を用いた動画、静止画等の作品を募集し、優秀作品を表彰する。	市単	[概算コスト] 2,927 (内訳) ・決算額 2,500 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 2,925 (内訳) ・決算額 2,500 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 2,625 (内訳) ・決算額 2,200 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 2,635 (内訳) ・決算額 2,200 ・人件費 435 (0.10人)	CGコンテスト応募総数 (単位:件)	[目標値] 3,300 [実績値] 3,842 ＜達成率＞ 116.4%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,149 ＜達成率＞ 90.0%	[目標値] 3,700 [実績値] 4,176 ＜達成率＞ 112.9%	[目標値] 3,900 [実績値] 4,176 ＜達成率＞ 112.9%	市民の応募数/全応募数 (単位:%)	[目標値] 79 [実績値] 81 ＜達成率＞ 102.1%	[目標値] 80 [実績値] 83 ＜達成率＞ 103.1%	[目標値] 80 [実績値] 78 ＜達成率＞ 97.3%	[目標値] 80 [実績値] 78 ＜達成率＞ 97.3%	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) クリエイターの発掘や子どもたちの感性を育成するために、必要な事業であるが、効果を上げるため、ITフェスタ(仮称)及びビジネスフェアとの合同開催を検討する必要がある。			
3	助成・育成	衛星放送受信設備設置補助事業	市民局 市民参画推進課	○事業開始年度 平成11年度 【概要】テレビ難視聴対策として、NHKテレビジョン放送の難視聴地域の解消を図るため、国(情報通信研究機構)が行っている助成事業と連動して、衛星放送受信設備の設置に要した経費の4分の1相当額、1世帯当たり25,000円を限度に補助する。 【対象者】個人又は共同受信組合 【具体的な活動内容】 ・平成12年度 共同受信組合1件:700,000円/個人1件:25,000円 ・平成16年度 個人(松元支所管内)1件:25,000円	市単	[概算コスト] 68 (内訳) ・決算額 25 ・人件費 43 (0.01人)	[概算コスト] 42 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 42 (0.01人)	[概算コスト] 42 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 42 (0.01人)	[概算コスト] 194 (内訳) ・決算額 150 ・人件費 44 (0.01人)	補助件数 (単位:件)	[目標値] 12 [実績値] 1 ＜達成率＞ 8.3%	[目標値] 12 [実績値] 0 ＜達成率＞ 0.0%	[目標値] 12 [実績値] 0 ＜達成率＞ 0.0%	[目標値] 6 [実績値] 0 ＜達成率＞ 0.0%	テレビ難視聴地域の解消	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	-	-	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 地域情報化の推進を図るため、NHKテレビ放送の難視聴解消のための衛星放送受信設備設置に対する補助は必要である。			
4	調査・研究	都市型農業振興のための大学との連携事業	経済局 都市農業センター	○事業開始年度 平成16年度 【概要】本市農家の経営の安定向上のため、鹿児島大学へ新野菜トレビスの生理生態特性解明の研究委託を行う。 【対象者】(事業成果は農業者を対象とする) 【具体的な活動内容】 ・花芽分化や抽たいメカニズムの解明 ・色素や有用成分の分析	市単	[概算コスト] 2,937 (内訳) ・決算額 2,365 ・人件費 572 (0.13人)	[概算コスト] 2,410 (内訳) ・決算額 1,841 ・人件費 569 (0.13人)	[概算コスト] 2,448 (内訳) ・決算額 1,879 ・人件費 569 (0.13人)	[概算コスト] 2,441 (内訳) ・決算額 1,858 ・人件費 583 (0.13人)	研究課題数 (単位:課題)	[目標値] 2 [実績値] 2 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 ＜達成率＞ 100.0%	トレビスの試験栽培面積 (単位:a)	[目標値] 150 [実績値] 38 ＜達成率＞ 25.3%	[目標値] 150 [実績値] 95 ＜達成率＞ 63.3%	[目標値] 150 [実績値] 142 ＜達成率＞ 94.7%	[目標値] 150 [実績値] 142 ＜達成率＞ 94.7%	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 19年度で研究課題も一定の整理がなされることから、他に大学との連携による研究が必要な野菜などはないか検証する必要がある。			
5	助成・育成	鹿児島市国際交流市民の会負担金事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成2年度 【概要】本市における国際交流の推進を図り、国際親善に寄与するため、鹿児島市国際交流市民の会に負担金を支出する。 【対象者】鹿児島市国際交流市民の会 【具体的な活動内容】 ・外国人との親善・交流促進事業:「国際交流春のつどい」「国際交流探訪」などのイベントの開催ほか ・国際相互理解促進事業:「街並みウォッチング」「一日インターナショナルカレッジ」などのイベントの開催ほか ・国際協力・貢献支援事業:「国際協力講演会(共催)の開催、青年海外協力隊事業等への支援	市単	[概算コスト] 8,227 (内訳) ・決算額 7,800 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 8,225 (内訳) ・決算額 7,800 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 8,225 (内訳) ・決算額 7,800 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 8,235 (内訳) ・決算額 7,800 ・人件費 435 (0.10人)	主要イベントの開催回数 (単位:回)	[目標値] 6 [実績値] 6 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 5 [実績値] 5 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 5 [実績値] 5 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 5 [実績値] 5 ＜達成率＞ 100.0%	主要イベントへの参加者数 (単位:人)	[目標値] 845 [実績値] 826 ＜達成率＞ 97.8%	[目標値] 700 [実績値] 681 ＜達成率＞ 97.3%	[目標値] 700 [実績値] 601 ＜達成率＞ 85.9%	[目標値] 700 [実績値] 601 ＜達成率＞ 85.9%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 国際交流の推進を図り国際親善に寄与するため、各種の国際交流事業を実施することは必要である。			
6	助成・育成	国際交流アドバイザー事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成2年度 【概要】市民の外国に対する理解を深め、本市の国際化の促進に資するため、(財)自治体国際化協会が行う「語学指導等を行う外国人青年招致事業」を活用し国際交流員(CIR)2名(英語圏1、韓国語圏1)を招致する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ※国際交流アドバイザーの職務 ・外国語刊行物等の翻訳・監修、国際交流事業の企画、実施にあたっての協力、外国からの訪問客の接遇、イベント等の際の通訳等、市の職員、地域住民に対する外国語指導への協力 ほか	市単	[概算コスト] 6,163 (内訳) ・決算額 5,310 ・人件費 853 (0.20人)	[概算コスト] 6,024 (内訳) ・決算額 5,175 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 6,420 (内訳) ・決算額 5,571 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 12,143 (内訳) ・決算額 11,273 ・人件費 870 (0.20人)	市民との交流に係る活動回数 (単位:回)	[目標値] 15 [実績値] 11 ＜達成率＞ 73.3%	[目標値] 15 [実績値] 19 ＜達成率＞ 126.7%	[目標値] 15 [実績値] 16 ＜達成率＞ 106.7%	[目標値] 30 [実績値] 16 ＜達成率＞ 106.7%	国際化の促進	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 市民の外国に対する理解を深め、本市の国際化の促進に資するために、国際交流員を招致することは必要である。			
7	助成・育成	鹿児島市国際交流活動助成事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成3年度 【概要】民間団体独自の創意工夫による効果的な国際交流事業の安定的な実施を促進するとともに、国際交流事業を行う民間団体の育成を図り、もって本市の国際交流の推進に寄与するため、助成を行う。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ①姉妹友好都市からの招聘事業による渡航事業＝往復航空運賃×1/3×渡航人数又は10万円×渡航人数のいずれか少ない額で150万円を限度。②その他の事業＝事業に要する経費の2/1以内の額で50万円を限度。	市単	[概算コスト] 2,027 (内訳) ・決算額 1,600 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 4,117 (内訳) ・決算額 3,692 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 2,007 (内訳) ・決算額 1,582 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 3,435 (内訳) ・決算額 3,000 ・人件費 435 (0.10人)	補助金交付件数 (単位:件)	[目標値] 4 [実績値] 4 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 4 [実績値] 8 ＜達成率＞ 200.0%	[目標値] 4 [実績値] 4 ＜達成率＞ 100.0%	[目標値] 4 [実績値] 4 ＜達成率＞ 100.0%	国際化の促進	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	[目標値] [実績値] ＜達成率＞	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 民間団体独自の創意工夫による効果的な国際交流事業の安定的な実施を促進するとともに、国際交流事業を行う民間団体の育成を図るために助成を行うことは必要である。			

第4編 機能的で多彩な交流が広がるまち
第3章 グローバルな人・情報のネットワークを拡げる

No.	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				達成度 指標の達成状況	妥当性 指標の目標水準	効率性 市の関与 事業の必要性	有効性 事業手法 事業の統合 コスト削減の工夫	公平性 成果向上への見直し 施策効果 受益者負担の見直し	一次評価結果	二次評価結果	評価理由						
						16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度									18年度	19年度				
8	助成・育成	青少年の翼事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成2年度 【概要】次代を担う青少年を海外に派遣し、外国の歴史や文化に触れ、外国での親善を深めるとともに、本市の国際化の促進に寄与する人材を育成する。 【対象者】全市民(青少年) 【具体的な活動内容】 ・マイアミ市:中学生一般15名派遣、パース市:高校生一般10名、長沙市:高校生スポーツ交流団又は文化交流団8名、ナポリ市:高校生スポーツ交流団又は文化交流団8名	市単	[概算コスト] 15,830 (内訳) ・決算額 13,697 ・人件費 2,133 (0.50人)	[概算コスト] 19,273 (内訳) ・決算額 17,150 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 15,285 (内訳) ・決算額 13,162 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 16,865 (内訳) ・予算額 14,690 ・人件費 2,175 (0.50人)	派遣者数 (単位:人)	[目標値] 45 [実績値] 43 <達成率> 95.6%	[目標値] 59 [実績値] 57 <達成率> 96.6%	[目標値] 49 [実績値] 45 <達成率> 91.8%	[目標値] 41 [実績値] 41 <達成率> 100.0%	国際交流の促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまま継続 (理由) 次代を担う青少年を海外に派遣し、外国の歴史や文化に触れ、外国での親善を深めるとともに、本市の国際化の促進に寄与する人材を育成することは必要である。
9	その他	姉妹友好都市等との交流事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】姉妹友好都市、兄弟都市、その他外国からの来訪者があつた場合に歓迎のため受入をし、交流の促進を図る。(友好都市長沙市への派遣事業(周年事業の年度を除く)を含む。) 【対象者】海外等からの来訪者及び交流事業に関わる市民等 【具体的な活動内容】 ・海外等からの来訪者の受入、長沙市からの訪問団(周年事業年度を除く)、研修生の受入、長沙市への訪問団(周年事業年度を除く)の派遣 ほか	市単	[概算コスト] 27,575 (内訳) ・決算額 24,162 ・人件費 3,413 (0.80人)	[概算コスト] 26,886 (内訳) ・決算額 23,065 ・人件費 3,821 (0.90人)	[概算コスト] 22,453 (内訳) ・決算額 18,632 ・人件費 3,821 (0.90人)	[概算コスト] 34,438 (内訳) ・予算額 30,523 ・人件費 3,915 (0.90人)	海外からの来訪者受入人数 (単位:人)	[目標値] 200 [実績値] 267 <達成率> 133.5%	[目標値] 200 [実績値] 414 <達成率> 207.0%	[目標値] 200 [実績値] 496 <達成率> 248.0%	[目標値] 300 [実績値] 300 <達成率> 100.0%	国際交流の促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 長沙市と友好都市になり25年が経過し、交流がある程度促進されていることから、相互交流枠を縮小することを含め、事業の見直しを検討する必要がある。
10	その他	姉妹友好都市等との周年事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】本市と姉妹友好都市、兄弟都市との盟約締結周年を記念して、式典等を実施し、さらなる親善を深める。 【対象者】姉妹都市等からの来訪者、姉妹都市等への派遣者及び交流事業に関わる市民等 【具体的な活動内容】 ・姉妹都市等からの訪問団の受入、姉妹都市等への訪問団の派遣、記念式典の開催 など	市単	[概算コスト] 9,161 (内訳) ・決算額 7,028 ・人件費 2,133 (0.50人)	[概算コスト] 11,698 (内訳) ・決算額 9,151 ・人件費 2,547 (0.60人)	[概算コスト] 11,882 (内訳) ・決算額 9,335 ・人件費 2,547 (0.60人)	[概算コスト] 6,706 (内訳) ・予算額 4,096 ・人件費 2,610 (0.60人)	派遣者数 (単位:人)	[目標値] 21 [実績値] 21 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100.0%	[目標値] 14 [実績値] 14 <達成率> 100.0%	国際交流の促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまま継続 (理由) 姉妹友好都市等との親善を図るため、盟約締結周年を記念して、式典等を実施し、交流の促進を図ることは必要である。
11	助成・育成	外国人留学生図書カード及び共通乗車カード贈呈事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 昭和63年度 【概要】外国人留学生に対し、図書カード及び市電・市バス等の共通乗車カードを贈呈することにより、学業の充実と本市への理解の促進を図り、本市との国際親善に寄与していただき、国際交流の促進を図る。 【対象者】市内在住留学生 【具体的な活動内容】 ・図書カード 50,000円分、共通乗車カード 21,600円分 贈呈 ・贈呈式の実施	市単	[概算コスト] 26,363 (内訳) ・決算額 25,936 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 26,299 (内訳) ・決算額 25,874 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 23,889 (内訳) ・決算額 23,464 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 27,600 (内訳) ・予算額 27,165 ・人件費 435 (0.10人)	贈呈者数 (単位:人)	[目標値] 384 [実績値] 377 <達成率> 98.2%	[目標値] 416 [実績値] 380 <達成率> 91.3%	[目標値] 404 [実績値] 348 <達成率> 86.1%	[目標値] 390 [実績値] 390 <達成率> 100.0%	国際交流の促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまま継続 (理由) 留学生に対し、図書カード等を贈呈することにより、学業の充実と本市への理解の促進を図り、本市との国際親善に寄与していただき、国際交流の促進を図ることは必要である。
12	助成・育成	鹿児島市フレンドシップパートナー事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成3年度 【概要】鹿児島市に滞在した外国人との間に培われた友好の絆を帰国後も持続させ、本市の幅広い国際交流の推進を図るため「Distinguished Friend of Kagoshima(鹿児島市の友人)」を設置する。 【対象者】市内に滞在した経験のある留学生や国際交流員、語学指導助手 【具体的な活動内容】 ・委嘱状の交付、記念品、観光ビデオの贈呈、観光カレンダーの送付	市単	[概算コスト] 964 (内訳) ・決算額 537 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 1,035 (内訳) ・決算額 610 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 1,079 (内訳) ・決算額 654 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 1,283 (内訳) ・予算額 848 ・人件費 435 (0.10人)	委嘱者数 (単位:人)	[目標値] 12 [実績値] 13 <達成率> 108.3%	[目標値] 16 [実績値] 12 <達成率> 75.0%	[目標値] 16 [実績値] 14 <達成率> 87.5%	[目標値] 16 [実績値] 16 <達成率> 100.0%	国際交流の促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 鹿児島市に滞在した外国人との友好の絆を持続させることは本市の国際化に寄与する必要があるが、効果を上げるため、交流に、より積極的な方々に委嘱するとともに、連絡を密にするなどの見直しが必要である。
13	その他	アジアとの交流事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成5年度 【概要】アジア太平洋都市サミットへの参加や東南アジアへの青少年の派遣、本市と関わりが深い都市への訪問などを通して、地理的、歴史的に多方面にわたり交流があるアジア諸国との交流を深め、日本の南の玄関口に位置する交流拠点都市として発展する鹿児島市を国内外にアピールし、あわせて市民の国際交流意識の高揚を図り、本市の国際化を推進する。 【対象者】海外への派遣者及び交流事業に関わる市民等 【具体的な活動内容】①アジア太平洋都市サミットへの参加②鹿児島県青少年国際協力体験事業への中学・高校生の派遣 など	市単	[概算コスト] 2,716 (内訳) ・決算額 583 ・人件費 2,133 (0.50人)	[概算コスト] 2,721 (内訳) ・決算額 598 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 6,992 (内訳) ・決算額 4,869 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 6,668 (内訳) ・予算額 4,493 ・人件費 2,175 (0.50人)	派遣団体数 (単位:件)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	国際交流の促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまま継続 (理由) アジア太平洋都市サミットへの参加などを通して、地理的、歴史的に多方面にわたり交流があるアジア諸国との交流を深め、本市の国際化を推進することは必要である。
14	イベント	アジア青少年芸術祭開催事業	総務局 国際交流課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】アジア地域の青少年と芸術を通じた交流を深め、本市の青少年の豊かな国際性を育てることを目的とした祭典を開催する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・年1回開催 主催:かごしまアジア青少年芸術祭実行委員会(鹿児島市、南日本新聞社、南日本放送、鹿児島シティエムほか) 内容:①青少年音楽祭 ②青少年ステージ ③アジアアン舞台	国補助	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 3,694 (内訳) ・決算額 298 ・人件費 3,396 (0.80人)	[概算コスト] 17,182 (内訳) ・決算額 13,786 ・人件費 3,396 (0.80人)	[概算コスト] 19,915 (内訳) ・予算額 16,435 ・人件費 3,480 (0.80人)	海外からの出演団体数 (単位:件)	[目標値] 6 [実績値] 8 <達成率> 133.3%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100.0%	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100.0%	[目標値] 13,000 [実績値] 9,809 <達成率> 98.1%	一般参加者数(出演者を除く) (単位:人)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	○	○	○	○	○	○	-	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) アジア地域の青少年と芸術を通じた交流を深めるために必要な事業であることから、さらに事業の内容を充実させるとともに、国内外へのアピールも強化する必要がある。